



イノチオ防除チラシ
2025年10月号

ブロッコリー カリフラワー

inochio
GROUP

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。



この症状はどんな病気？～べと病・黒すす病～

【べと病(Peronospora parasitica)】



主に葉に発生するが、若い茎や花蕾などでも発生。
葉では、葉脈間に淡褐色で葉脈に区切られた
多角形～不整形の病斑を形成し、**葉裏に汚白
色・霜状のカビ**を生じる。

花蕾では、主茎部分に水浸状の黒色病斑を生じ、
のちに組織が崩壊するが、**収穫期まで発病に気づ
かないことが多い。**



【黒すす病(Alternaria brassicicola)】



花蕾及び葉に発生。黒色の小斑点を生じ、
病斑が拡大すると、葉では病斑が結合して黒
褐色の斑点となり、花蕾では黒褐色に腐敗す
る。どちらも周辺は黄化し、**病斑部には黒褐
色～灰黒色のカビを密生**する。

**定植30日後と、花蕾形成始期の2回防除が
おすすめ。**



FRAC	登録	対象病害	薬剤名	予防	治療	希釈倍数	使用時期	回数
4 M05	ブロッコリー	べと病	フォリオゴールド	○	○	1,000倍	出蕾前 (21日前)	2回
11	ブロッコリー	菌核病・黒すす病・べと病	アミスター20フロアブル	○	○	2,000倍	前日	3回
27 11	ブロッコリー	黒すす病・べと病	ホライズンドライフロアブル	○	○	2,500倍	前日	3回
49 40	ブロッコリー	べと病	オロンディスウルトラSC	○	○	2,000倍	7日前	2回
11 7	はなやさい類	菌核病・黒すす病・べと病	シグナムWDG	○	○	1,500倍 (べと病:1,500～2,000倍)	7日前	2回
U17	はなやさい類	べと病	ピシロックフロアブル	○	○	1,000倍	前日	2回
M01	はなやさい類	黒斑細菌病・花蕾腐敗病	兼商クプロシールド	○	—	1,000～2,000倍	発病前～ 発病初期	—

害虫の発生も多くなる季節です! 予防的な散布を心掛け、発生前からの防除がおすすめです!

IRAC	登録	対象害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数
5	ブロッコリー カリフラワー	コナガ・アオムシ コナガ	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	3日前	3回
6	ブロッコリー カリフラワー	コナガ・オタバコガ・ヨトウムシ・ハスモンヨトウ・アオムシ コナガ・アザミウマ類・オタバコガ・アオムシ	アフーム乳剤	1,000～2,000倍 (ハスモンヨトウ: 2,000倍) 1,000～2,000倍	3日前	3回
30	はなやさい類	ウリバ類・コナガ・ハイマダラノメカイ オタバコガ・ハスモンヨトウ・シロイモジヨトウ 等	ブロフレアSC	2,000～4,000倍	前日	3回
	はなやさい類	ウリバ類・コナガ・アザミウマ類・オタバコガ・アオムシ ハイマダラノメカイ・ヨトウムシ・ハスモンヨトウ・シロイモジヨトウ	グレーシア乳剤	2,000～3,000倍	7日前	2回

作物によって対象病害虫や希釈倍率が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。



N-Catch
エヌキャッチ

野菜類使用例 50aあたり6.25g(1袋)
葉面散布/1～2回/生育初期

窒素固定細菌Gd(グルコンアセトバクター・ジアゾトロフィカス)
葉から植物体内に入り、空中の窒素を供給!
窒素不足時に効果を発揮するため、窒素過多の心配もなし!

酷暑対策に

収穫物の
品質向上に

作物の
生産性向上に



フルボディ

腐植酸(フルボ酸・フミン酸)→土壌の団粒化
海藻抽出成分配合→根の伸長促進

定植ストレスを軽減・活着促進!

野菜類使用例 500ml/セルトレイ 灌注 定植前

